

科目ナンバリング									
授業科目名 <英訳>		スポーツ実習ⅠA [バドミントン] Sports I A [Badminton]			担当者所属 職名・氏名		非常勤講師 金 尚憲		
群	健康・スポーツ科目群		分野(分類)	スポーツ実習			使用言語	日本語	
旧群	D群	単位数	1単位	週コマ数	1コマ	授業形態	実習（対面授業科目）		
開講年度・ 開講期	2024・前期		曜時限	月1/月2		配当学年	全回生	対象学生	全学向
[授業の概要・目的]									
バドミントンの基本技術の習得、ルール等の理解及びシングルスやダブルスのゲームを汗して楽しむことを通して体力向上を認識し、スポーツへの関心をより高め、現代社会におけるスポーツの意義を考える。									
[到達目標]									
シングルスやダブルスのゲームができる能力の獲得を目指す。									
[授業計画と内容]									
ストレッチ等の準備運動後、基本練習（グリップ、ストローク、フットワーク、コンビネーション等）を反復練習し、臨機応変に各種ストロークを打ち分けられる技術を身につけダブルス、シングルのゲームへと繋げて行く。経験者はより技量を高め授業を盛り上げる能力を磨いてもらう。初心者にはバドミントンを生涯楽しめる技術が身に付くよう反復指導する。又、授業の時々で生理学、解剖学、力学等の面からスポーツを解説する。									
[履修要件]									
特になし									
[成績評価の方法・観点]									
成績は平常点（出席状況60%、授業態度20%）、技術の進歩20%で評価する。									
[教科書]									
適宜プリント等を配布する。									
[授業外学修（予習・復習）等]									
バドミントンを充分に楽しむためには、授業時の体調の良さが必須となります。 日々の体調管理を。文献で、このスポーツの歴史・ルール及び技術を調べることも大切です。									
[その他（オフィスアワー等）]									
学生教育研究災害傷害保険等の傷害保険へ加入しておくこと。									